

科目名		学科/学年	時期	授業形態
フェイシャル総合理論		トータルビューティ学科/ 1年	通年	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
50分	75回	5単位(75時間)	必須	

授業の概要

フェイシャルトリートメントを行う上で理解しておくべき科目である、皮膚科学、化粧品学、機器学を中心に、エステティックに関する概論、法律も含め総合的な基礎を学ぶ。現代社会におけるセラピストの役割を自覚し、お客様の求めるフェイシャルトリートメントを行うために必要な知識を身に付ける。

授業終了時の到達目標

皮膚の構造とその働き、化粧品の成分効果、各機器の特性などについて理解することで、安全かつ有効性のあるトリートメントが行えるセラピストになる。また、お客様の肌トラブルの原因や施術で使用する粧材、機器についての説明、エステ手ティックの法規についてなど、説明責任を果たせるようになる。

教員紹介

エステティックサロンにて勤務経験のある講師が、実務経験に基づいてフェイシャル関連の授業を行う。

回	テーマ	内容
1～3	概論(経営学含む)	概論①理論Ⅰ：エステティックとは、日本SPA・ウエルネス協会と資格制度について
4～6	概論(経営学含む)	概論②理論Ⅰ：日本におけるエステティックの歴史、諸外国におけるエステティックの歴史
7～9	概論(経営学含む)	概論③理論Ⅰ：エステティックの分類とこれからのエステティック
10～12	概論(経営学含む)	概論④理論Ⅰ：エステティック産業
13～15	機器学	機器学①理論Ⅰ：電流の三大作用、電気に関する用語
16～18	機器学	機器学②理論Ⅰ：電気の種類、光の種類、電気の安全対策
19～21	機器学	機器学③理論Ⅳ：一般化学、物質の構成、化学結合
22～24	皮膚科学	皮膚科学①理論Ⅲ：理論を学ぶ目的、皮膚の表面、皮膚の役割、皮膚の構造
25～27	皮膚科学	皮膚科学②理論Ⅲ：表皮
28～30	皮膚科学	皮膚科学③理論Ⅲ：角化、真皮
31～33	皮膚科学	皮膚科学④理論Ⅲ：真皮構成成分、繊維芽細胞
34～36	皮膚科学	皮膚科学⑤理論Ⅲ：血管、リンパ管、神経、皮下組織
37～39	皮膚科学	皮膚科学⑥理論Ⅲ：附属器官、汗腺、毛、起毛筋、爪
40～42	皮膚科学	皮膚科学⑦理論Ⅲ：皮膚の生理機能
43～45	皮膚科学	皮膚科学⑧理論Ⅲ：ニキビ、シミ(色素沈着)

回	テ ー マ	内 容		
46～ 48	皮膚科学	皮膚科学⑨理論Ⅲ：シワ		
49～ 51	皮膚科学	皮膚科学⑩理論Ⅲ：敏感肌		
52～ 54	法規	関連法規①理論Ⅰ：法の基礎知識、法治国家と三権分立、職業と法、日本の資格制度、エステティック関連法規、契約に関わる法律		
55～ 57	法規	関連法規②施術・カウンセリングに関わる法律、化粧品・食品に関する法律、その他関連法規		
58～ 60	化粧品学	化粧品学①理論Ⅲ：化粧品の定義と役割		
61～ 63	化粧品学	化粧品学②理論Ⅲ：化粧品の原料・成分(1.化粧品原料と分類～4.界面活性剤)		
64～ 66	化粧品学	化粧品学③理論Ⅲ：化粧品の原料・成分(5.保湿剤～9.その他の原料)		
67～ 69	化粧品学	化粧品学④理論Ⅲ：化粧品の原料・成分		
70～ 72	化粧品学	化粧品学⑤理論Ⅲ：化粧品の原料・成分		
73～ 75	化粧品学	化粧品学⑥理論Ⅲ：基礎化粧品		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
【概論・機器学・法規・】日本スパ・ウエルネス協会 ソワンエステティック理論Ⅰ 【皮膚科学・化粧品学】日本スパ・ウエルネス協会 ソワンエステティック理論Ⅲ		期末試験 出席率 授業態度 小テスト	75.0% 10.0% 10.0% 5.0%	

科目名		学科/学年	時期	授業形態
フェイシャル総合理論		トータルビューティ学科/ 2年	通年	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
50分	60回	4単位(60時間)	必須	

授業の概要

1年次に学んだ皮膚科学、化粧品学、機器学等の知識を更に深め、フェイシャルトリートメントを行うに当たって、施術に注意が必要な肌トラブルや粧材、機器類、禁忌事項について理解し、それぞれの特性を熟知し、安全かつ有効性の高いトリートメントを行うために必要な知識を学ぶ。

授業終了時の到達目標

1人1人の肌質の特性や粧材タイプ、エステティック産業の現状などについて理解を深めることで、お客様が抱えているトラブルの原因やその対処法を明らかにすることができる。美容と健康の両面からお客様をサポートできるセラピストを目指す。

教員紹介

エステティックサロンにて勤務経験のある講師が、実務経験に基づいてフェイシャル関連の授業を行う。

回	テーマ	内容
1～3	概論	概論⑤理論Ⅳ：エステティックとは
4～6	概論	概論⑥理論Ⅳ：エステティックの歴史
7～9	概論	概論⑦理論Ⅳ：エステティック産業の現状
10～12	機器学	機器学④理論Ⅳ：電気学：電流が人体に及ぼす影響、光が人体に及ぼす影響
13～15	機器学	機器学⑤理論Ⅳ：電気を利用した機器、カウンセリング機器、ボディ機器、フェイシャル機器脱毛機器
16～18	皮膚科学Ⅱ	皮膚科学①理論Ⅲ：復習
19～21	皮膚科学Ⅱ	皮膚科学②理論Ⅲ：復習
22～24	皮膚科学Ⅱ	皮膚科学③理論Ⅵ：肌の老化
25～27	皮膚科学Ⅱ	皮膚科学④理論Ⅵ：皮膚の健康
28～30	皮膚科学Ⅱ	皮膚科学⑤理論Ⅵ：スキンケア
31～33	皮膚科学Ⅱ	皮膚科学⑥理論Ⅵ：アトピー性皮膚炎、接触皮膚炎
34～36	皮膚科学Ⅱ	皮膚科学⑦理論Ⅵ：蕁麻疹、皮膚疾患
37～39	皮膚科学Ⅱ	皮膚科学⑧理論Ⅵ：下肢静脈瘤、ケロイド
40～42	法規	関連法規③理論Ⅳ：法の基礎知識、関連法規と業界統一自主規制、エステティックの定義、エステティック関連法規
43～45	化粧品学	化粧品学⑦理論Ⅵ：基礎化粧品～整肌化粧品

回	テ ー マ	内 容		
46～ 48	化粧品学	化粧品学⑧理論Ⅵ：賦活化粧品～肌タイプ別化粧品		
49～ 51	化粧品学	化粧品学⑨理論Ⅵ：トラブル別化粧品～メイクアップ化粧品		
52～ 54	化粧品学	化粧品学⑩理論Ⅵ：ボディケア化粧品とは～タラソテピー化粧品		
55～ 57	化粧品学	化粧品学⑪理論Ⅵ：フィットセラピー化粧品～サンケア化粧品		
58～ 60	化粧品学	化粧品学⑫理論Ⅵ：その他のボディケア化粧品～その他顔以外の化粧品		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
【概論・機器学・法規・】日本スパ・ウエルネス協会 ソワンエステティック理論Ⅳ 【皮膚科学・化粧品学】日本スパ・ウエルネス協会 ソワンエステティック理論Ⅵ		期末試験 出席率 授業態度 小テスト	75.0% 10.0% 10.0% 5.0%	